## 問題 7

あきらさんのおじいさんの家には、農園で使う水を蓄えておく容量の大きなタンクがあります。 ある日、タンクがからの状態から1分間に30Lずつ水を入れたところ40分でいっぱいになりました。次の日は、もっと早くタンクをいっぱいにするために、タンクがからの状態から1分間に50Lずつ入れたところ20分でいっぱいになりました。

ところが、タンクをよく見ると、底に穴が開いており、昨日も今日も、その穴から水が一定の 量ずつもれていたことが分かりました。次の問いに答えなさい。

- 1 もれている水の量は1分間に何しですか。
- 2 底の穴を直さないで開いたままにしておくと、水がいっぱいになったタンクは何分でからになってしまいますか。
- 3 底の穴を直した空のタンクに水を1分間に80Lずつ2分間入れました。その後16分間でタンクをいっぱいにするには1分間に何Lずつ水を入れれば良いですか。
- 1 初日は、1分間に30Lずつ40分間給水し続けているので、給水量は1200L。次の日は、1分間に50Lずつ20分間給水し続けているので、給水量は1000L。給水量の差は200L。給水していた時間の差は20分。つまり穴からもれている水の量は20分間で200Lだったということ。したがって、200÷20=10 で 1分間にもれた水の量は**10L**。
- 2 「1分間に50Lずつ入れたところ20分でいっぱいになった。」ということを使って考えると、 給水量は50×20=1000、もれた水の量は10×20=200L。 タンクに入る水の量は、給水量からもれた分をひいて 1000-200=800L 1分間に10Lずつもれているので 800÷10=80 **80分**
- 3 1分間に80Lずつ2分間で入る水の量は  $80 \times 2 = 160$ L 残りは 800 160 = 640L 16分間でいっぱいにしたいので  $640 \div 16 = 40$  1分間に**40**Lずつ入れれば良い